

3期目のSSH校としての研究開発課題を「未来世代への提言を目指し、女性の科学技術人材を育成するプログラムの開発」として、創造サイエンスコース(CSコース)のみならず、創造グローバルコース(CGコース)も対象に取組を推進しています。

- プログラム1 「知」の高度化による科学的素養の育成
- プログラム2 教科横断型カリキュラムの開発
- プログラム3 グローバル科学技術人材の育成



## MS タイム 全体発表会 ~高1CG

高校1年のCGコースでは前回までのMSタイムで、本校で設定した6つの分野\*をクラス内で分担して探究し、ポスターにまとめ、発表を行ってきました。今回11月27日のMSタイムは、そこで選ばれた優秀な班による学年発表会でした。各クラスの代表班はAV1でポスターにまとめた物をスクリーンに投影して発表を行い、そのようすを各クラスに配信し視聴しました。今回の発表会では、MSタイムでは分かれて活動を行ってきたテーマサイエンス類型の代表班による発表もありました。生徒たちは、同じ学年の生徒がいろいろな内容や切り口で深めてきた探究の発表を聴いたことで、自分が探究していなかったテーマについても新たに学ぶことができました。

\*6つの分野: SDGsの目標から、本校で設定している食糧・エネルギー・住み続けられるまちづくり・環境・先端技術・ライフサイエンスの6つの分野。



## 尼崎市立尼崎双星高校3年生来校



11月7日曜日尼崎市立双星高校の3年生お二人が、ラビーちゃんロボットの音声認識プログラムを制作しに来てくださいました。

ラズベリーパイという小型のICUを、7インチのディスプレイにセットしたものが東京工業大学附属科学技術高校から送られてきており、これを使って音声を認識し地図を表示させようとしていました。それまでなかなかうまく動かなかったのですが、ほぼ予定どおりの動きができるようになりました。



## MS ポスターセッション ~高2CG

CGコースの高校2年はMSタイムで、これまでクラスを越えて似たテーマをもつ生徒で作られたグループで探究活動を行ってきました。それぞれの探究結果はポスターにまとめ、同じ分野内の発表会で相互評価が行われました。その結果、優秀であったグループによる全体のポスターセッションが11月27日(土)にアリーナで行われました。ポスターを横に説明する形式での発表は初めてのことでしたが、声の大きさや話の仕方など、回数を重ねることに工夫を重ねて頑張っていました。また、この発表会には、武庫川女子大学経営学部や関西大学に通う卒業生の先輩が来てくださり、発表の内容ややり方など、多くのアドバイスをもらいました。



## 関西大学オープンラボ 11/6・20・27



今年度後期のオープンラボは、11月に集中して行われました。3回ともAIプログラムについての学習でした。

関西大学吹田・梅田キャンパス・本校と3回とも会場は異なりましたが、参加者はそれぞれ違う場所での研修を十分に楽しんでいました。

最後にシステム理工学部宅間正則学部長から、全員に修了証書を手渡していただき、後期の研修が終了しました。



## SSH公開研究授業 ロボット発表会



11月19日SSH公開研究授業が行われ、SMART会議で制作してきたロボットのお披露目がありました。

来校された先生方に、ロボットチームの2年生が制作の過程について発表を行いました。4体のロボットはそれぞれ学校の特徴が現れた作品になっていました。始まる直前まで微調整をしたのですが、残念ながらモノレールは動きませんでした。

このロボット制作を通じて、物作りの難しさや、完成させる面白さ、他校との協力やアイディアの出し方の大切さ等多くのことを学ぶことができ、リモートだけで物作りをするという難しい事業を完成させることができ、皆感慨もひとしおでした。



## 搾油に挑戦 ~中1CS MSタイム



中学1年CSコースでは、毎年年度当初からさまざまな作物を栽培し、それを加工する「資源作物」について実習をしています。今年も12月の成果発表会に向けていよいよ大詰めを迎えています。この日は、収穫した植物の種子から、油を搾り出すことに挑戦していました。

昨年度SSH予算で購入した「搾油機」を使い、自分たちが育てた作物から、市販されているようなきれいな油が搾り出されてくるようすを、目を輝かせながら見ていました。今後、これらの油の加工に挑戦し、植物が持続可能なまた環境にも優しい資源になることを学んでいきます。そして12月の成果発表会で、今年の研究のまとめを校外に発表する予定です。